

## 令和5年度事業報告書

### 1. 事業の成果

①**地域食文化体験・学習事業**は、「フライパンで焼く生米パン講習会&試食もあるよ」を12月12日（火）に県立淡路文化会館を会場として、「ペンションフルーツジュース」オーナー夫人下脇敬子さんを講師に迎え13人参加で開催した。

また、「手作りみそワークショップ」を1月21日（日）に県立淡路文化会館を会場として9人参加で開催した。  
(受益対象者延べ人数：21人)

②**地域産業体験・学習事業**は、「稲刈り&はざかけ体験をしよう」を10月21日（土）に淡路島 YASAIBA を会場として15人参加で開催した。  
(受益対象者延べ人数：15人)

③**自然体験・学習事業**は、「ウミホタル採集観察&星空観望会」を8月19日（土）に新都志海水浴場を会場として23人参加で開催した。

また、「早春の野鳥観察会」を2月17日（土）に「日本野鳥の会ひょうご」出口さんを講師として中川原地域周辺にて10人参加で開催した。  
(受益対象者延べ人数：33人)

④**定住・交流人口拡大事業**は、活動拠点内にある定住支援施設1号棟・2号棟で、移住希望者を一時的に受け入れ定住への支援を行い、その成果として10人が定住した。継続している「あわじ暮らし総合相談窓口」の受託事業では、894件の延べ相談件数で新規問合せは330件あり、その成果として54件/92人の移住確認となった。(参考資料添付)

また、洲本市から「田舎暮らし支援業務」を受託し、27件の延べ相談件数で新規問合せは23件あり、都市と農山村漁村の交流促進、並びに移住・定住人口の増加に寄与した。

(受益対象者延べ人数：2500人)

⑤**社会福祉向上事業**は、「体操&指圧教室～体と脳を癒しましょう～」を3月13日（水）に淡路市ふるさとセンターを会場として、健康運動指導士・血液循環療法指導士の不動亨さんを講師に迎え9人参加で開催した。

(受益対象者延べ人数：9人)

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数 (延べ)	受益対象者の範囲及び人数
①地域食文化体験・ 学習事業 総額：29,600円	「フライパンで焼く生米パン講習会&試食もあるよ」 「手作りみそワークショップ」	12月12日 1月21日	淡路市	6人	親子・一般 21人
②地域産業体験・ 学習事業 総額：19,800	「稲刈り&はざかけ体験をしよう」	10月21日	南あわじ市	3人	親子・一般 15人
③自然体験・ 学習事業 総額：21,600円	「ウミホタル採集観察&星空観望会」 「春の野鳥観察会」	8月19日 2月17日	洲本市	6人	親子・一般 33人
④定住・交流人口拡大事業 総額：8,462,660円	あわじ暮らし総合相談窓口 洲本市田舎暮らし支援業務 (受託事業)	通年	島内	200人	一般 合計人数:2500人
⑤社会福祉向上事業 総額：6,000円	「体操&指圧教室～体と脳を癒しましょう～」	3月13日	淡路市	3人	一般 9人

# 令和6年度事業計画書

特定非営利活動法人 あわじFANクラブ

## 1 事業実施の方針

本年度は、淡路島及び都市の子どもたちとその保護者を中心とする地域住民に対して、地域食文化、地域産業、自然の体験・学習機会を提供、ならびに社会福祉向上事業を行うとともに情報発信も強化していく。

また、都市と農山村漁村の交流促進、並びに移住・定住人口の増加に向け、兵庫県淡路県民局から「あわじ暮らし総合相談窓口」業務を受託し、洲本市から「田舎暮らし支援業務」を受託する。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範 囲及び予定人数	支出見込み 額（千円）
①地域食文化体験・学習事業	地産地消料理教室	不定期	淡路島全域	6人	親子・一般 20人	35,000
②地域産業体験・学習事業	農業体験	不定期	淡路島全域	3人	親子・一般 20人	35,000
③自然体験・学習事業	自然観察会	不定期	淡路島全域	6人	親子・一般 30人	35,000
④定住・交流人口拡大事業	移住相談&イベント開催	通年	淡路島内外	150人	一般 2500人	6,660,000
⑤社会福祉向上事業	社会教育セミナー	不定期	淡路島全域	9人	親子・一般 50人	70,000
⑦観光振興事業						
⑧相談助言事業						-